

第65期

〔 2021年 4月 1日から
2022年 3月31日まで 〕

計 算 書 類

〔 貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書
個 別 注 記 表 〕

日本エステル株式会社
代表取締役社長 小野塚 仁

貸 借 対 照 表

〔 2022年3月31日現在 〕

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-----------------|---------------|------------------------|---------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| <u>流動資産</u> | <u>5,726</u> | <u>流動負債</u> | <u>9,113</u> |
| 現金及び預金 | 781 | 支払手形 | 0 |
| 売掛金 | 1,937 | 買掛金 | 1,818 |
| 製品 | 216 | 短期借入金 | 1,405 |
| 仕掛品 | 1,837 | 一年以内返済予定の | 4,819 |
| 原材料及び貯蔵品 | 759 | 長期借入金 | |
| 前払費用 | 35 | 未払金 | 469 |
| 短期債権 | 143 | 未払費用 | 65 |
| その他 | 15 | 未払法人税等 | 24 |
| | | 預り金 | 35 |
| | | 賞与引当金 | 134 |
| | | 設備関係未払金 | 340 |
| <u>固定資産</u> | <u>11,320</u> | <u>固定負債</u> | <u>1,383</u> |
| <u>有形固定資産</u> | <u>11,187</u> | 長期借入金 | 450 |
| 建物 | 2,097 | 土地再評価に係る | |
| 構築物 | 688 | 繰延税金負債 | 870 |
| 機械装置 | 3,019 | 長期未払金 | 62 |
| 車両運搬具 | 1 | | |
| 工具器具備品 | 138 | | |
| 土地 | 4,940 | | |
| 建設仮勘定 | 300 | | |
| <u>無形固定資産</u> | <u>0</u> | <u>負 債 合 計</u> | <u>10,496</u> |
| その他 | 0 | (純資産の部) | |
| <u>投資その他の資産</u> | <u>133</u> | <u>株主資本</u> | <u>4,576</u> |
| 長期未収入金 | 62 | <u>資本金</u> | <u>4,000</u> |
| 繰延税金資産 | 69 | <u>資本剰余金</u> | <u>20</u> |
| その他 | 0 | 資本準備金 | 20 |
| | | <u>利益剰余金</u> | <u>556</u> |
| | | 利益準備金 | 22 |
| | | その他利益剰余金 | 534 |
| | | 繰越利益剰余金 | 534 |
| | | <u>評価・換算差額等</u> | <u>1,973</u> |
| | | 土地再評価差額金 | 1,973 |
| | | <u>純 資 産 合 計</u> | <u>6,550</u> |
| <u>資 産 合 計</u> | <u>17,047</u> | <u>負 債 ・ 純 資 産 合 計</u> | <u>17,047</u> |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

〔 2021年4月 1日から
2022年3月31日まで 〕

(単位：百万円)

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------------|-----|--------|
| 売 上 高 | | 12,439 |
| 売 上 原 価 | | 11,899 |
| 売 上 総 利 益 | | 540 |
| 販売費及び一般管理費 | | 289 |
| 営 業 利 益 | | 250 |
| 営業外収益 | | |
| 受 取 利 息 | 0 | |
| 受 取 賃 貸 料 益 | 25 | |
| 雑 益 | 4 | 30 |
| 営業外費用 | | |
| 支 払 利 息 | 98 | |
| 賃 貸 原 価 損 | 14 | |
| 雑 損 | 12 | 125 |
| 経 常 利 益 | | 155 |
| 特別損失 | | |
| 固 定 資 産 処 分 損 | 135 | 135 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | | 20 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 10 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △0 | 10 |
| 当 期 純 利 益 | | 9 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

〔 2021年4月 1日から
2022年3月31日まで 〕

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | | 株主資本 合計 |
|-------------------------|-------|-----------|-----------------|-----------|-----------------------------|-----------------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | 利益 剰余金 合計 | |
| | | 資本 準備金 | 資本 剰余金 合計 | 利益 準備金 | その他利 益剰余金 繰越利益 剰余金 | | |
| 2021年4月1日残高 | 4,000 | 20 | 20 | 22 | 524 | 546 | 4,566 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | 9 | 9 | 9 |
| 株主資本以外の項目の事業年度中 の変動額 | | | | | | | |
| 事業年度中の変動額合計 | - | - | - | - | 9 | 9 | 9 |
| 2022年3月31日残高 | 4,000 | 20 | 20 | 22 | 534 | 556 | 4,576 |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産 合計 |
|-------------------------|--------------|--------------------|-----------|
| | 土地再評 価差額金 | 評価・換 算差額等 合計 | |
| 2021年4月1日残高 | 1,973 | 1,973 | 6,540 |
| 事業年度中の変動額 | | | |
| 当期純利益 | | | 9 |
| 株主資本以外の項目の事業年度中 の変動額 | - | - | - |
| 事業年度中の変動額合計 | - | - | 9 |
| 2022年3月31日残高 | 1,973 | 1,973 | 6,550 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産 移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、翌事業年度の支給見込額のうち当事業年度対応額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

製品の販売に係る収益は、主に製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、製品を引き渡す一時点において、顧客が当該製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。

(5) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(会計方針の変更に関する注記)

(1) 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

(2) 時価の算定に関する会計基準等の適用

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取り扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用しております。適用による計算書類に与える影響はありません。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりです。

(貸借対照表に関する注記)

(1) 担保資産及び担保付債務

| | |
|-------------|----------------|
| 建 物 | 2, 0 9 4 百万円 |
| 構 築 物 | 6 8 8 百万円 |
| 機 械 装 置 | 2, 9 7 0 百万円 |
| 車 両 運 搬 具 | 1 百万円 |
| 工 具 器 具 備 品 | 1 3 8 百万円 |
| 土 地 | 4, 9 4 0 百万円 |
| 計 | 1 0, 8 3 3 百万円 |
| 上記に対応する債務 | 4, 8 1 9 百万円 |

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 6 0, 6 3 0 百万円

(3) 関係会社に対する金銭債権債務

| | |
|-------------|--------------|
| 短 期 金 銭 債 権 | 1, 4 4 0 百万円 |
| 長 期 金 銭 債 権 | 6 2 百万円 |
| 短 期 金 銭 債 務 | 4 4 2 百万円 |
| 長 期 金 銭 債 務 | 4 5 0 百万円 |

(4) 事業用土地の再評価

土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日法律第34号）に基づき、事業用土地の再評価を行い、当該評価差額に係る税金相当額を「土地再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。

①再評価の方法

「土地の再評価に関する法律施行令」（平成10年3月31日政令第119号）第2条第5号に定める、固定資産税評価額に合理的な調整を行って算定しております。

②再評価を行った年月日 2000年3月31日

③同法律第10条に定める再評価を行った事業用土地の当事業年度末における時価の合計額と当該事業用土地再評価後の帳簿価額の合計額との差額は1,504百万円であります。

(5) 偶発債務

当社、親会社であるユニチカ株式会社およびその他3社の計5社（以下「被告ら」という。）が製造、加工または販売した高伸度防砂シートに関して、代表者東亜建設工業株式会社およびその他2社の計3社で構成された特定建設工事共同体から損害賠償請求訴訟を提訴され、当該訴訟に係る訴状を2021年8月24日に受領しました。

その内容は、那覇空港滑走路増設埋立工事の一部工区に、当該高伸度防砂シートを使用したところ、短時間で著しく強度低下したために破れが発生し、これに伴い陥没や空洞が発生したことから補修工事を余儀なくされたことを理由に、被告らに製造物責任ないし瑕疵担保責任に基づく損害賠償（2,142百万円）並びに遅延損害金の支払を求めたものです。

この訴訟は、現在係争中であり、当社としては、相手側の主張が誤りであることを立証するなど、適切な防御を行っていく所存です。

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

営業取引による取引高

| | |
|------------|--------------|
| 売 上 高 | 9, 7 5 0 百万円 |
| 仕 入 高 | 1, 5 0 5 百万円 |
| その他営業取引高 | 4 1 百万円 |
| 営業取引以外の取引高 | 2 8 百万円 |

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末における発行済株式数

普通株式

8,000,000株

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

| | | |
|-----------|-----|-----|
| 賞与引当金 | 41 | 百万円 |
| ゴルフ会員権 | 4 | 百万円 |
| 減価償却費 | 16 | 百万円 |
| 長期未払金 | 19 | 百万円 |
| その他の | 12 | 百万円 |
| 繰延税金資産小計 | 94 | 百万円 |
| 評価性引当額 | △4 | 百万円 |
| 繰延税金資産合計 | 89 | 百万円 |
| 繰延税金負債 | | |
| 長期未収入金 | △19 | 百万円 |
| 繰延税金負債合計 | △19 | 百万円 |
| 繰延税金資産の純額 | 69 | 百万円 |

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、銀行等金融機関及び親会社からの借入により資金を調達しております。売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスクの低減を図っております。

借入金への用途は運転資金（主として短期）及び設備投資資金（長期）であります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2022年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は含まれておりません。

(単位：百万円)

| | 貸借対照表計上額 (※2) | 時価 (※2) | 差額 |
|----------------|---------------|---------|----|
| (1) 現金及び預金 | 781 | 781 | — |
| (2) 売掛金 | 1,937 | 1,937 | — |
| (3) 支払手形 | (0) | (0) | — |
| (4) 買掛金 | (1,818) | (1,818) | — |
| (5) 短期借入金 | (1,405) | (1,405) | — |
| (6) 長期借入金 (※1) | (5,269) | (5,270) | 0 |

(※1) 1年以内返済予定の長期借入金を含んでおります。

(※2) 負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金

これらは短期間で決済される為、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 支払手形、(4) 買掛金、(5) 短期借入金

これらは短期間で決済される為、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

- (6) 長期借入金 (1年以内返済予定の長期借入金も含む。)
 長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

(関連当事者との取引に関する注記)

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：百万円)

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合(%) | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額(注)2 | 科目 | 期末残高 |
|------|-----------|-------------------|------------------------------------|-----------|----------|--------|-------|
| 親会社 | ユニチカ(株) | (被所有)直接85.01 | 当社製品の販売、原料等の仕入れ、役員の兼任、倉庫の賃貸、資金の借入等 | 当社製品の販売 | 9,750 | 売掛金 | 1,420 |
| | | | | 原料等の仕入 | 1,505 | 買掛金 | 49 |
| | | | | PCB処分立替費用 | 62 | 未払金 | 392 |
| | | | | 倉庫の賃貸 | 25 | 長期未収入金 | 62 |
| | | | | 資金の借入(注)1 | 450 | 短期債権 | 2 |
| | | | | | | 長期借入金 | 450 |
| 主要株主 | 三菱ケミカル(株) | (被所有)直接14.99 | 原料の仕入れ | 原料の仕入(注)1 | 5,128 | 買掛金 | 1,019 |

- (注) 1. 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案し、価格交渉の上で決定しております。
 2. 取引金額には消費税を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(2) 兄弟会社等

(単位：百万円)

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合(%) | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額(注)2 | 科目 | 期末残高 |
|---------|-----------------------------|-------------------|-----------|-------------|----------|-----|------|
| 親会社の子会社 | ユニチカトレーディング(株)(ユニチカ(株)の子会社) | なし | 当社製品の販売 | 当社製品の販売(注)1 | 2,653 | 売掛金 | 515 |

- (注) 1. 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案し、価格交渉の上で決定しております。
 2. 取引金額には消費税を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(1株当たり情報に関する注記)

- (1) 1株当たり純資産額 818.84円
 (2) 1株当たり当期純利益 1.23円